第16回「観光戦略実行推進タスクフォース」テーマ

「世界水準の旅客サービスの実現」

2017年12月19日

株式会社小西美術工藝社 代表取締役社長 デービッド・アトキンソン

問題意識

- 残念な技術大国日本
- ▶ 日本の技術は旅客サービスに活かされておらず宝の持ち腐れ

- 根強いプロダクトアウトの発想
- ▶ 企業論理を優先し、従前のルールを踏襲
- ▶ 日本人を対象としたサービスの提供
- ▶ 顧客目線に立った対応が不十分

旅客サービスの課題

- ➤ CIQの待ち時間の短縮
- > 多言語サービスの充実
- ➤ 無料Wi-Fiの導入(特に新幹線)
- ▶ 空港でのおもてなし環境・賑わいの創出
- ▶ 和式トイレの洋式化
- ▶ インターネット予約の充実
- ▶ レイルパスサービスの充実
- 鉄道車内におけるスーツケース置き場の確保

今後期待すること

- 最先端技術の積極的な導入 (CIQ、Wi-Fi、多言語)
- 徹底的なマーケットインへの発想の転換 (おもてなし環境、洋式トイレ化、インターネット予約、 レイルパスサービス、スーツケース置き場)
- ■諸外国と同等以上のサービス水準を確保 ⇒観光先進国日本として世界水準の 旅客サービスを実現